

平成 19 年度 ISAS/JAXA 宇宙放射線シンポジウム  
「ひのちによる太陽研究の新展開と SOLAR-C サイエンスの展望」

開催日 : 2008 年 3 月 17 日(月) 10:30～  
2008 年 3 月 18 日(火) 10:00～

開催場所 : 国立天文台三鷹キャンパス・解析研究棟 1 階大セミナー室

講演プログラム :

(いずれも講演 20 分+質疑応答 10 分)

-----  
3 月 1 7 日 (月)  
-----

10:30-11:00 「SOLAR-C 計画の概要」 常田佐久 (国立天文台)

11:00-11:30 「これからの太陽サイエンス」 磯部洋明 (東大)

11:30-12:00 「宇宙天気研究と太陽分野への期待」 上出洋介 (京大)

【12:00-13:30 昼食休憩】

13:30-14:00 「SOLAR-C B 案 (その 1)」 清水敏文 (JAXA)

14:00-14:30 「SOLAR-C A 案 (その 1)」 関井隆 (国立天文台)

14:30-15:00 「ひので SOT の成果 - 彩層で観測された磁気リコネクションと波」  
勝川行雄 (国立天文台)

【15:00-15:30 休憩】

15:30-16:00 「SOLAR-C A 案 (その 2)」 鈴木健 (東大)

16:00-16:30 「太陽圏・太陽風研究と SOLAR-C への期待」 徳丸宗利 (名大)

16:30-17:00 「ひので XRT の成果」 坂尾太郎 (JAXA)

17:00-18:00 全体討論（その1）

18:30-20:00 懇親会

-----

3月18日（火）

-----

10:00-10:30 「SOLAR-C B案（その2）」 末松芳法（国立天文台）

10:30-11:00 「ひのちによるシミュレーション・モデリング研究」  
草野完也（JAMSTEC）

11:00-11:30 「恒星活動・恒星フレアと SOLAR-C への期待」  
梅本智文（国立天文台）

11:30-12:00 「ひのちで EIS の成果」 原弘久（国立天文台）

【12:00-13:30 昼食休憩】

13:30-14:00 「実験室プラズマに見る磁場発生」 三間罔興（阪大）

14:00-14:30 「太陽気候影響研究の最近の動向」 余田成男（京大）

14:30-15:00 「ひのちで SOT の成果 - 黒点を中心とした微細な光球磁気活動」  
一本潔（国立天文台）

【15:00-15:30 休憩】

15:30-16:00 「SOLAR-C 時代の地上太陽観測」 花岡庸一郎（国立天文台）

16:00-16:30 「太陽圏・宇宙プラズマ研究と SOLAR-C への期待」 藤本正樹（JAXA）

16:30-17:00 「X線天文学と SOLAR-C への期待」 小山勝二（京大）

17:00-18:00 全体討論（その2）